

## 第77回運輸の日

日時 2016年06月09日(木) 10:00~14:00

場所 東神トラックステーション

行動者 山上 和也(全日通労働組合神奈川支部)

森尻 圭一(全日通労働組合神奈川支部)

井上 隆雄(ヤマト運輸労働組合神奈川支部)

原 健一郎(セイノースーパーエクスプレス労働組合)

配布数 69部

調査 「今、業界で働く上で足りないこと?」「必要なこと、問題点や悩み」

	10:00~12:00	12:30~14:00	計
左 森尻 圭一	13	13	26
中 井上 隆雄	9	10	19
右 原 健一郎	6	9	15
前 山上 和也	3	6	9



天候が気になりながらの行動でした。今回は、川崎地区連絡協議会のメンバーと原さん。超ベテランでの行動となりました。

5月の連休明けから、駐車スペースに空きが目立っています。今回は『今、業界で働く上で足りないこと?』『必要なこと、問題点や悩み』という多岐にわたり聞き込みを行った。運転手さんに聞きと「事務所では車を探している。苦勞しているみたい」と話してくれました。また「時間が長いし危ない仕事だから、若い人は来ないですね」と人手不足の問題が上がっていました。今回のように対話からの実態調査では目的以外の話も多くなることがありました。

## 感想

山上：運輸業界で足りないことの一言アンケートでは、やはり人材不足が多かったです。とりわけ若年層が会社へ、なかなか入ってこないとのこと。やはり運輸業界は政府の言っている有効求人倍率とのギャップを感じました。

森尻：やはり一番の必要なもののアンケートは、賃金アップが一番多く、二番目に多かったのが、待機場所が無いでした。予想通りの結果でしたが、二人ほどすごく充実していると答えた方がいたのが印象に残りました。休みが取れないと言う人が少なかったのは、やはり会社から休まされるのが稼げない原因になってみたいです。休んでも生活できる賃金はまだまだみたいです。



原：フリーのアンケートのため、多岐にわたって話を聞きました。トラックステーションという場所から、荷待ちのトラックが多く「荷待ち時間はお金にならない」と言う方が多かったです。また、そのために長時間労働にもなっており、これを改善すれば大きく労働環境が良くなると思います。荷主や会社など全体が一緒になり取り組まなければいけない問題の一つだと思います。個別では「ETC 割引を以前並みに戻してほしい」「東神トラックステーションにトレーラー専用スペースを作ってほしい」など、前回のようなアンケートならば、聞けないことを知ることができ、大変勉強になりました。

井上：運輸業界の中でも勤務形態がまったく違うので改めて驚きと新鮮さがありますね。詳しく1週間の行動予定を説明してくれたり、結構な時間話してくれました。また、寝ないで走って物流を支えているという強者も！さすがに皆さん、あちらこちらで、決まった休憩施設があるそうです。

